

2026年4月30日

各 位

上 場 会 社 名 三菱鉛筆株式会社
代 表 者 代表取締役社長 数原 滋彦
(コード番号 7976 東証プライム)
問合せ先責任者 上席執行役員 財務担当 長谷川 直人
(TEL 03-3458-6215)
<https://www.mpuni.co.jp>

事業提携に関するお知らせ

当社は、2026年4月30日開催の当社取締役会において、株式会社アドバンテッジパートナーズ（以下「アドバンテッジパートナーズ」といいます。）と事業提携契約を締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業提携の目的

当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社、子会社 49 社で構成され、筆記具及び筆記具周辺商品事業とその他の事業を行っております。

当社グループは、創業 150 年である 2036 年に向け、お客様への提供価値を見つめ直し、実現したい将来の「ありたい姿 2036（長期ビジョン）」、そこへ向かうためのパーパス・事業ドメインを含んだ「コーポレートブランドコンセプト（企業理念）」を策定しております。グループ全体のありたい姿（長期ビジョン）を「世界一の表現革新カンパニー」とし、「生まれながらにすべての人がユニークである」という信念に基づき、「書く、描く」ことを通じて、世界中あらゆる人々の個性と創造性を解き放ち、表現する喜びをお届けするという価値を提供してまいります。

この長期ビジョンの達成への足掛かりとすると同時に企業価値の向上を図るための取り組みとして、3年毎の中期経営計画に基づき活動しております。そして、2022年より取り組んできた前中期経営計画での進捗を踏まえた施策をさらに推し進め、企業変容とイノベーション創出を実現することを意図し、2025年1月より「uni Advance」を基本方針とした2027年までの中期経営計画をスタートさせました。詳細につきましては、2025年2月13日付公表の当社プレスリリース「「中期経営計画2025-2027」の策定に関するお知らせ」をご参照ください。

こうした状況の中、当社は、「ありたい姿 2036（長期ビジョン）」の実現及び実現スピードの加速を行い、当社グループの企業価値を向上させることが最重要課題であり、非連続な成長とプロアクティブな資本政策のために資金を確保する必要があると認識しております。また、「ありたい姿 2036（長期ビジョン）」の実現に向けては、当社グループの事業の成長持続、収益力向上に加え、グローバルサプライチェーンの最適化を図ることが必要と考えております。

そのため、当社は、外部の高度な経営支援を積極的に活用し、成長戦略の確実な遂行と企業価値の持続的な向上を目指すことを検討してきました。具体的には、銀行借入れや社債などによる負債性の資金調達を行うことにより、積極的な戦略投資の実施に必要な手元資金の流動性を確保しつつ、資本効率を改善することで、自己資本利益率（ROE）の向上及び継続的な企業価値の向上を目指しています。

このような状況の下、当社は、本日付で公表した「第三者割当により発行される第1回新株予約権及び第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の募集に関するお知らせ」のとおり、資金調達を行うとともに、アドバンテッジパートナーズの豊富なコンサルティング実績に加え、当社グループの事業の成長持続、収益力向上及びグローバルサプライチェーンの最適化の実践に取り組むにあたり高度な経営支援を受けられることから、事業提携先として、複数の上場会社への戦略的なアドバイスの提供実績があるアドバンテッジパートナーズを選定いたしました。当社は、アドバンテッジパートナーズがサービスを提供するファンドに対して、第1回新株予約権及び第1回無担保転換社債型新株予約権付社債を発行する予定であり、アドバンテッジパートナーズとの間で、本日付で事業提携契約を締結することといたしました。当社は、アドバンテッジパートナーズから受けるノウハウを活用することにより、企業価値向上のための諸施策の検討と着実な実行を積極的に推進してまいります。

2. 事業提携の内容

アドバンテッジパートナーズからは、以下の各事項を含む支援を受ける予定です。なお、本日付で公表した「第三者割当により発行される第1回新株予約権及び第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の募集に関するお知らせ」のとおり、当社は、アドバンテッジパートナーズがサービスを提供するファンドに対して、第1回新株予約権及び第1回無担保転換社債型新株予約権付社債を割り当てます。

- (1) 「世界一の表現革新カンパニー」の具現化
- (2) 地域ごとの課題・特性に合わせた海外事業強化（北米、アジア(中国)、欧州）
- (3) LAMY PMI の推進及び LAMY 単体での売上成長
- (4) トップライン/コスト両面での全社的な収益性改善（サプライチェーン等）
- (5) グローバル経営体制への転換
- (6) M&A 支援
- (7) 資本構成最適化/IR 強化
- (8) その他当社とアドバンテッジパートナーズが別途合意する業務

3. 事業提携先の概要

(1) 商号	株式会社アドバンテッジパートナーズ	
(2) 所在地	東京都港区虎ノ門四丁目1番28号 虎ノ門タワーズオフィス	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 笹沼 泰助、喜多 慎一郎	
(4) 事業内容	経営コンサルタント業	
(5) 資本金	48,875 千円	
(6) 設立年月日	1992 年 12 月 17 日	
(7) 大株主及び持株比率	Advantage Partners Pte. Ltd. 100%	
(8) 当社との関係等	資本関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態	事業提携先の要望により公表を控えさせていただきます。	

4. 日程

(1) 事業提携契約の締結の取締役会議	2026 年 4 月 30 日
(2) 事業提携契約締結日	2026 年 4 月 30 日
(3) 事業提携開始日	2026 年 5 月 19 日（予定）

5. 今後の見通し

事業提携による 2026 年 12 月期の当社業績へ与える影響は軽微であると考えておりますが、今後、事実関係を踏まえ、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上